

福生第二中学校の生徒さんおすすめ！

今回は福生第二中学校の生徒さんにおすすめの本を教えてくださいました。

いろは新聞

「掟上今日子の備忘録」

掟上今日子の備忘録

西尾維新/著 VOFAN/イラスト

私は掟上今日子、25歳。探偵。記憶が日ごとにヒートされる。この本は眠るごとに記憶を忘れてしまう「忘却探偵」掟上今日子が、数々の難事件を(ほぼ)1日で解決するミステリー小説です。今日子さんを始めとする魅力的なキャラクター達の活躍からは目が離せません！普通とは少し違ったミステリーを読みたくてオススメ！



ペンネーム: ヤマガキ



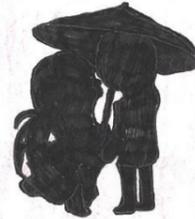
「掟上今日子の備忘録」
西尾 維新/著
講談社/刊
(2014年)

「わたしの幸せな結婚」

わたしの幸せな結婚

奇蹟の和風シンデレラ・ストーリー！ 著 顎木あくみ
主人公の美世は、継母と異母妹に虐げられて育った。父親に嫁入りを命じられた相手は冷酷無慈悲の噂の若き軍人清霞だった。この物語は2人の距離感が縮まり、心を通わせていく物語です。

「あなたもきっと心あたまる作品！」



ペンネーム SNOW



「わたしの幸せな結婚」
顎木 あくみ/著
KADOKAWA/刊
(2019年)

令和7年12月発行 第55号
発行元：S&Dたまぐー福生中央図書館

福生市熊川 850-1
TEL：042-553-3111

福生市立図書館
ヤングアダルトページ

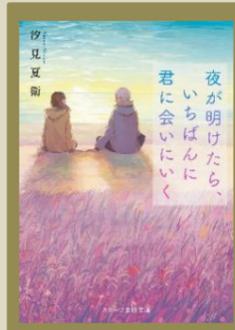


<https://www.lib.fussa.tokyo.jp/young/>

『夜が明けたら、いちばんに君に会いに行く』

私は高校2年生のA羽茜。
ある日、隣の席の深川青石に「嫌いだ」と言われてしまった。青石は自分の気持ちをはっきりと告げ、それが私は苦手だった。しかし、私を救ってくれたのは彼だった。そんな彼にも秘密が...

彼の秘密はどんな秘密なのか？
ぜひ、読んで真相をあかしてみてください。



「夜が明けたら、いちばんに君に会いに行く」
汐見 夏衛/著
スターツ出版/刊
(2017年)

『ミ・ト・ン』



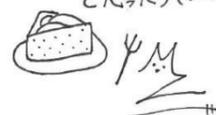
「ミ・ト・ン」
小川 系/著
白泉社/刊
(2017年)

〈ミ・ト・ン〉 文:小川系 発行所:白泉社
画:平澤まりこ

これはルップマイセ共和国に生まれた一人の少女、マリカのお話。そしてマリカの一生のお話である。最初嫌いだ。ミトン。作中マリカと出会ってから好きになった。そんなマリカの心情たちを有意義にそして、楽しんで読んでほしい。



そしてこの「ミ・ト・ン」はラトビアというヨーロッパの一部の昔の歴史をもとに作られた。物語は、作者がラトビアに三回おとされたときにかこうと思っただけ。



秋の読書におすすめします！
掲載された本は図書館で借りることが出来ますよ！

